

事務事業名	診療事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	医事課	医事・入院係	小浜 一志

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	人の健康・いつまでも元気でいられるまち		
	個別目標	いつでも必要な医療が受けられる		
	めざす成果	市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	医療法		
		地方公営企業法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
治療を必要とする患者		5年度（決算額）	6年度（決算額）	7年度（予算額）
	事業費	9,712,461	9,839,935	10,789,494
	人件費	56,325	49,985	57,675
目 的	総事業費	9,768,786	9,889,920	10,847,169
疾病の治療を行います。	7年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】 市立病院の人材・機器等の医療資源を用いて良質かつ適切な治療を行います。		県支出金		0
		市債		0
		その他		10,789,494
		一般財源		0
		合 計		10,789,494

3. 活動内容

活動指標1	名称	入院収益			単位	千円
	内容説明	入院患者数×診療単価				
	指標値	5年度	6年度（当該年度）	7年度		
		予 定	7,225,175	7,528,304	7,666,901	
		実 績	6,788,689	6,775,707	— — —	
活動指標2	名称	外来収益			単位	千円
	内容説明	外来患者数×診療単価				
	指標値	5年度	6年度（当該年度）	7年度		
		予 定	3,376,121	3,462,662	3,454,500	
		実 績	3,356,349	3,168,066	— — —	
活動指標3	名称	公費等対象患者届出業務			単位	件
	内容説明	県等への届出・継続書類作成・登録件数				
	指標値	5年度	6年度（当該年度）	7年度		
		予 定	600	600	700	
		実 績	582	656	— — —	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	5年度	6年度（当該年度）	7年度		
		予 定				
		実 績			— — —	

4. 今後の方針等

今後の方針等	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続
	医療DXを推進、及び、医事業務委託を見直し業務の効率化を図ります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	4年度	5年度	6年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	地域全体の医療を支える地域支援病院であるため
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	4年度	5年度	6年度	A：十分に成果を上げている。
	B	A	A	オンラインを活用した事務や医事業務委託等で効率化を図っているため
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	良質かつ適切な治療を行うための必要十分な人材・機器等の確保を行っているため
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	治療を必要とする患者に対して、診療報酬に基づいた負担を求めているため
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	4年度	5年度	6年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	審議会への市民参加、ホームページなどを通じた情報提供を行っているため

事務事業名	保健衛生事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	医事課	外来係	小浜 一志

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		人の健康・いつまでも元気でいられるまち		
	個別目標		いつでも必要な医療が受けられる		
	めざす成果		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	医療法			
		地方公営企業法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要								
対 象		総事業費 (単位：千円)						
大和市及び近隣住民			5年度（決算額）	6年度（決算額）	7年度（予算額）			
		事業費	176, 714	180, 013	196, 502			
		人件費	3, 755	3, 845	3, 845			
目 的		総事業費	180, 469	183, 858	200, 347			
疾病の早期発見、予防及び健康増進を図ります。		7年度事業費（予算額）財源内訳						
手段、手法【実施手法：直営・委託】			国支出金		0			
			県支出金		0			
			市債		0			
			その他		196, 502			
			一般財源		0			
			合 計		196, 502			
疾病予防、保健指導等の広報活動を行います。		3. 活動内容						
活動指標 1	名称	脳ドック受診者数			単位	人		
	内容説明	脳ドックの受診者数						
	指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度			
		予 定	12	20	20			
		実 績	16	20	――			
成 果（効果・予測）								
市民の健康増進、疾病予防、保健衛生活動の増進が図られます。		活動指標 2	名称	各種健康診査業務			単位	人
			内容説明	乳がん・子宮がん・小児等各種健診の受診者数				
			指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度	
				予 定	6, 200	5, 400	5, 600	
				実 績	5, 437	5, 582	――	
活動指標 3	名称	各種予防接種業務			単位	人		
	内容説明	各種予防接種の接種者数						
	指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度			
		予 定	400	400	300			
		実 績	435	290	――			
課 題		活動指標 4	名称				単位	
脳ドック等の保健衛生事業と、地域の基幹病院・二次医療機関としての役割について考えていく必要があります。			内容説明					
			指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度	
				予 定				
				実 績			――	

4. 今後の方針等						
今後の方針等	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続
	委託業務内容の見直しを検討するなど、業務の効率化を図ります。					